

令和 4年度予算見積調書

課室名：障害者支援課

担当名：施設支援担当

内線：3347

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B110	障害者就労施設支援事業費		一般会計	民生費	社会福祉費	障害者福祉費	工賃向上支援事業費		
事業期間	平成 2年度～	根拠法令	障害者総合支援法第2条、第78条（義務）			針路	91 人財の活躍を支える	SDGsゴール	8
					分野施策	910730 障害者の自立・生活支援	SDGsターゲット	8-5	
1 事業概要			5 事業説明						
<p>障害者が働くことを実感し、地域で経済的に自立した生活を送るため、障害者就労施設製品への理解の促進と魅力ある商品開発や販路拡大や障害者の自立を図り、障害者の収入確保につなげる。</p> <p>(1) 販売促進事業 3,271千円 (2) 技術指導員支援制度 2,132千円 (3) 分身ロボットを活用した障害者就労支援事業 1,708千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 販売促進事業（障害者就労施設製品のPRや展示・販売活動に対する支援） 3,271千円</p> <p>（ア） 彩の国セルフまつり 777千円 （イ） 商品展示・販売会 1,200千円 （ウ） サデコショップでの展示・販売 1,200千円 （エ） 障害者就労施設応援企業・協力企業 94千円</p> <p>イ 技術指導員支援制度 2,132千円</p> <p>（ア） 工賃向上のための生産技術の習得、品質の向上等に必要技術指導員確保への支援 2,029千円 （イ） 工賃向上研修会 103千円</p> <p>ウ 分身ロボットを活用した障害者就労支援事業 1,708千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 販売促進事業</p> <p>（ア） 彩の国セルフまつり開催に対する補助（1回） （イ） 駅コンコース等における商品展示・販売会に対する補助 （ウ） サデコショップでの展示・販売に対する補助（年間） （エ） 購入実績などがある企業のPRと感謝状の贈呈</p> <p>イ 技術指導員支援制度 （ア） 技術指導員確保への支援（10施設） （イ） 工賃向上研修会（1回）</p> <p>ウ 分身ロボットを活用した障害者就労支援事業 （ア） モデル事業の実施</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>・障害者や障害者就労施設への理解が深まるとともに施設の利用者である障害者の工賃が向上する。 ・精神障害者の職場定着が促進される。</p> <p><平均工賃月額額の推移> 平成28年度：14,492円、平成29年度：14,517円、平成30年度：15,067円、令和元年度：15,009円、令和2年度：14,006円</p>						
2 事業主体及び負担区分			事業主体：民間団体（ア(ア)～(ウ)、イ(ア)） 県（ア(エ)、イ(イ)）、ウ 負担区分：（県10/10）民間団体 0						
3 地方財政措置の状況			なし						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員			9,500千円×1.5人=14,250千円						
予算額			財源内訳				一般財源	前年との対比	
決定額	7,111						7,111	1,708	
前年額	5,403						5,403		